

広 報

2019年12月号

編集委員 伊原孝子 毛塚博行 江村公良 前原直之 南出美佐

※1月のレセプト提出日は 1月9日（木）です

返戻を含む紙レセプト、猶予期間のフロッピーの提出はこの日をお願いします。
オンライン請求の場合でも、処方箋受付枚数・広域医療機関受付枚数の報告は継続してお願いしております。FAXでもよいのでよろしくお願いいたします。

※今年度の「健康展」は令和2年1月26日（日）開催です

新区民センターでの開催となります。奮ってご参加ください。

※別添の「豊島区薬業協同組合」の広報もご覧ください

事業者用ごみ処理券の販売の案内もぜひご覧ください。

都薬関連およびその他の重要な連絡事項など

1) ラモトリギンの重篤皮膚障害と用法・用量の遵守について

ラモトリギン（ラミクタール等）は、定められた用法・用量を超えて投与した場合に皮膚障害の発現率が高くなることが示されています。

様々な方法で、注意喚起を行って来たにも関わらず、現在も不適正使用と考えられる事例が報告されています。

PMDAでは「PMDAからの医薬品適正使用のお願い」を作成したところです。（別紙参照）

なお、PMDAのホームページからもダウンロードすることができます。

ホーム>安全対策業務>情報提供業務>（ここから左の枠内からクリック）医薬品>注意喚起情報>医薬品の適正使用等に関するお知らせ>

（本文中）医療従事者向け、PMDAからの医薬品適正使用のお願い>

No. 12 令和元年10月

2) 抗インフルエンザウイルス薬の使用上の注意

厚生労働省では、抗インフルエンザウイルス薬の使用、および、抗インフルエンザウイルス薬の使用の有無、種類にかかわらず、注意喚起の資料を作成しました。

医療従事者向け、患者および家族など向け、ともにご覧ください。(別紙参照)
なお、厚生労働省ホームページもご覧ください。

「令和元年度 今冬のインフルエンザ総合対策について」

「令和元年度 インフルエンザQ & A」

ホーム>テーマ別に探す>健康・医療>健康>インフルエンザ関連情報>

別紙としたリーフレットは

「令和元年度 今冬のインフルエンザ総合対策について」内、

予防・啓発の取組(2)、啓発ツール、>リーフレット

3) H2受容体拮抗薬『ファモチジンOD20mg「テバ」』の 自主回収(クラスⅡ)への対応について

回収理由は異物混入ですので、ロット番号確認の上対応してください。

4) H2受容体拮抗剤『アシノン錠75mg』の自主回収(クラスⅠ)への対応について

海外で製造された原薬を使用して製造した製剤に、WHOにおいてヒトに対しておそらく発がん性があるとされているN-ニトロソジメチルアミンが、許容限度値である0.32ppmを超えて混入していることが同社の試験で確認されたとのことです。

つきましては、別紙のロット番号をご確認の上、返品及び他ロットへの切り替え等適切に対応してください。

豊島区薬剤師会からの連絡事項

1)【再掲】豊島区薬剤師会ホームページをぜひご覧下さい

ホームページの内容が充実してきました。今後もより良いページを作りたいと思います。

(FAXや配布物などはいままで通りです。)

ホームページアドレス <http://www.toyoyaku.jp/>

会員専用ページに入るには、パスワード「t o s h i m a」を使ってください。

会員退会

木村 裕則(B)

CL I 内科皮膚科診療所

会員変更

服部 和代(A)

→

川畑 信夫(A)

いるか薬局

会員数報告

A会員 111名

B会員 19名

賛助会員 2名

合計 132名

保険部より

1) 健康保険証の様式の変更について

健康保険証の表示が一部変更となり、枝番が記載されることとなりました。
マイナンバーとの関連もあり、今後の情報に注意していただきます。

2) 都による給付点検調査の実施について

国民健康保険法第75条の3から第75条の6までの規定に基づき、都道府県が、当該都道府県内の区市町村による保険給付の適正な実施の確保及び国民健康保険保険給付費等交付金の適正な交付が図られるよう、広域的及び医療に関する専門的な見地から保険給付の点検調査等を行うことができることとされました。国保の財政運営の責任主体として、区市町村と共に保険者となった東京都としては、より一層の保険給付の適正化に取り組み、国保財政の健全化を図ることは保険者としての責務であるため、下記のとおり給付点検調査が実施されます。

1 実施内容

都内で区市町村をまたいで転居した国民健康保険の被保険者が、引き続き同一医療機関等に受診等している場合、転居月を含む前後2か月の計5か月分のレセプトについて、縦覧・横覧点検を行う。

2 実施時期

令和元年10月から（平成30年7月診療分のレセプトから対象となります）。

3 実施体制

東京都国民健康保険団体連合会に委託することにより実施。

3) 健康保険法施行規則等の一部を改正する省令の公布について

健康保険法施行規則等の関係省令が公布され、被保険者証等の様式について「枝番」記載欄が設けられることが示されております。

4) 【再掲】保険に関する情報は「豊島区薬剤師会保険部グループページ」をご覧ください

豊島区薬剤師会では保険関係の情報を細かく伝達するために専用のページを設けております。
下記URLよりGRIDYログインページに入っていただき、記載されている保険部閲覧用共有アカウントでログインして閲覧してください。

URL : <https://gridy.jp/login>

ID : toshima.hokennbu@gmail.com

PASS : toshima

学術部より

1) 豊島区薬剤師会学術勉強会のお知らせ

1月の勉強会は

日時：令和2年1月16日（木）19：45～21：30

場所：アットビジネスセンター池袋駅前別館 706号室

内容：「関節の痛み、腰の痛みに潜る神経障害性疼痛」

講師：東京都立大塚病院 整形外科・関節疾患治療センター 部長 三部 順也 先生

☆今回の勉強会は日本薬剤師研修センターの認定単位となります。

☆FAXのみの受付となりますので、参加希望の会員は当会事務局まで参加申込書をFAXで送信してください。

☆参加受付開始日： 1月6日（月）これ以前にFAXされても対応できません。

☆会場準備の関係上、参加人数を事前申し込み先着100名までといたします。定員に達した時点で受付を終了させていただきます。

☆令和元年7月より、公益財団法人日本薬剤師研修センターが発行しております研修受講シールの取扱いが変わりました。認定シールをご希望の方で薬剤師免許証コピー未提出の方は薬剤師免許証のコピーのFAXをお願い致します。（過去に提出されていれば結構です。）

薬学生実務実習関係

1) 【再掲】東京都薬剤師会 ‘学生向け’ 「とやく携帯メルマガ」配信のお知らせ

東京都薬剤師会では、薬学生が、卒業後「東京都薬剤師会に入会しよう」という動機づけとなることを期待して、携帯電話によるメールマガジンの配信を開始します。実務実習受入薬局には案内ポスターを配布いたしますので、薬学生への案内をお願いいたします。なお、学生対象ですが、会員への配信も可能です。

池袋あうる薬局輪番

1月の輪番は以下の通りです。出勤よろしくお願ひいたします。

お願い ～輪番に入る7日前までに、出勤する方の氏名をあうる薬局まで連絡してください。

1月	日 勤 9:00 ～ 16:30		準 夜 16:00 ～ 22:00	
			受付事務入力兼任	
1日(水)	いろり薬局東長崎店	雄飛堂トキワ通り店	田辺薬局豊島長崎店 こまごめ薬局	ことり薬局
2日(木)	上池袋薬局	さの薬局	西池薬局ホテルメトロポリタン店 雄飛堂トキワ通り店	あうる薬局
3日(金)	ヒバリ薬局	あけぼの薬局南長崎店	めぐみ薬局 氣生薬局	佐藤薬局
4日(土)			つばさ薬局	あうる薬局
5日(日)	上池袋薬局	あうる薬局	めぐみ薬局	北池薬局
11日(土)			チチブ薬局	ことり薬局
12日(日)	こまごめ薬局	ヒバリ薬局	田辺薬局豊島長崎店 雄飛堂トキワ通り店	ことり薬局
13日(月)	さの薬局	いろり薬局東長崎店	あかまつ薬局 チチブ薬局	駒込中央薬局
18日(土)			ことり薬局	あうる薬局
19日(日)	こまごめ薬局	ことぶき薬局巣鴨店	平和通り保健薬局	駒込中央薬局
25日(土)			かもめ薬局	北池薬局
26日(日)	ヒロ薬局下板橋店	あうる薬局	ことり薬局	ことり薬局

長崎休日診療所派遣

1月の輪番派遣は以下の通りです。出勤よろしくお願ひいたします。

1月	
1日(水)	椎名町薬局
2日(木)	大澤第一薬局
3日(金)	椎名町薬局
4日(土)	長崎調剤薬局
5日(日)	長崎調剤薬局
12日(日)	大澤第一薬局
13日(月)	椎名町薬局
19日(日)	エンゼル薬局
26日(日)	佐藤薬局

医薬品・情報管理センター報告

○管理センター売上及び仕入

2019年11月売上金額 ¥3, 203, 499－

2019年11月仕入金額 ¥3, 163, 757－

○相談件数

11月	件数
薬局からの在庫確認	126
薬局からの処方箋応需	5
患者からの処方箋応需	2
医療用医薬品についての相談	7
医療機関の紹介	0
一般用医薬品についての相談	0
その他	3
合計	143

○池袋あうる薬局処方せん受付状況

11月 休日夜間 264枚

 その他 260枚

○情報発信

年末年始における子どもの医薬品誤飲に注意

年末年始が近づき、長期休暇を利用して、実家などに帰省される方も多いと思います。

消費者庁には、子どもの医薬品誤飲に関する事故情報が医療機関（※）から寄せられており、以下「子ども安全メール 携帯版 Vol. 480」に掲載されていたものを引用しました。

「祖父母の家で遊んでいて、気付いた時には、市販の解熱鎮痛薬の4錠入りシートを手に持ち、口に入れていた。4錠のうち2錠が見つからない。薬は小さなタンスの一番下の引き出しに入れていた。」（1歳）

「叔母の睡眠導入剤や精神安定剤が机に置いてあり、子どもがすべて飲んでしまった。ふらふらしていたので病院を受診し、急性薬物中毒で6日間入院。」（3歳）

さらに、消費者安全調査委員会が令和元年9月に公表した、「子供による医薬品誤飲事故に関する情報分析」によると、平成26年から平成29年までに公益財団法人日本中毒情報センターに30,385件の子どもによる医薬品の誤飲事故が寄せられていました。これらはほとんど（95.9%）が自宅で発生していますが、次に多い実家・親類宅で発生した事故は全体の2.4%で、発生月で見ると帰省時期である12月、8月、1月の順に多くなっています。

また、被害を受けた子どもは1歳、2歳、0歳の順に多く、医薬品が置いてあった場所は机・カウンターが30.2%と最も多くなっていました。

子どもの医薬品誤飲事故を防ぐための注意点として、以下に列記しました。

- ・0歳から1歳にかけては、塗り薬のチューブや軟膏容器を子どもの手の届く低い位置(床など)に置いたままにしない。
- ・1歳から2歳にかけては、錠剤の入ったPTPシートやボトル入りの錠剤を自分で開けて誤飲する可能性があり、大人の薬の保管に特に注意を払う必要がある。自宅以外の場所、特に実家・親類宅では祖父母や親戚が服用する薬にも注意する。
- ・2歳以上では、子ども自身が好んで口にする可能性が考えられるため、シロップ容器の水薬や袋に入った粉薬を飲んでしまう事故に注意する。
- ・机およびカウンターなど子どもに見える場所や手の届く高さに置いたままにせず、飲んだらすぐに片付ける。

また、片付けるときにも子どもが見ていないところで行い、場所および高さにも注意する。誤飲事故を防ぐには、子どもが開けにくい、チャイルドレジスタンス機能をもつ袋に薬を保管しておくことも対策の一つとして有効です。第13回キッズデザイン賞を受賞しており、一部の薬局で配布されています。

(※) 消費者庁は独立行政法人国民生活センターと共同で、平成22年12月より、医療機関(令和元年11月末時点で24機関が参画)から事故情報の提供を受けています(医療機関ネットワーク事業)。

(参考)

・令和元年9月30日 消費者安全調査委員会子供による医薬品誤飲事故に関する情報分析
https://www.caa.go.jp/policies/council/csic/report/report_007/pdf/report_007_191004_0001.pdf

・専門の相談機関

「こども医療電話相談」 発熱、頭をぶつけた、嘔吐、けいれんなど 判断に困ったら
 #8000

お住まいの都道府県の相談窓口に自動転送され、小児科医師・看護師からアドバイスを受けられます。実施時間は各都道府県で異なります。

「公益財団法人日本中毒情報センター 中毒110番」

大阪：072-727-2499 (365日24時間対応) (情報提供料：無料)

つくば：029-852-9999 (365日9～21時対応) (情報提供料：無料)

以上、子どもは大人が考える想定外の行動をとる場合がありますので、事故を未然に防ぐ対策が必要だと感じました。

広域病院処方せん受付状況報告

	都立大塚		豊島病院		長寿医療センター	
	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数
11月	1,250	1,342	46	58	59	75

理事会報告

2019年12月18日（水）午後8時30分より豊島薬業会館1階会議室にて理事会が開催されました。

出席者：遠藤会長 佐野副会長 伊原副会長 佐藤副会長 黒須副会長 江村常務理事
毛塚常務理事 前原常務理事 林理事 内山理事 南出理事 原嶋理事 小林理事
大澤監事 田中監事

○前月分理事会議事録承認

○報告事項

1. 東京都薬剤師会「地区及び職域薬剤師会会長会」報告
2. 学術・D I 担当報告
3. 防災公衆衛生担当報告
4. 総務・会計担当報告
5. 保険担当報告
6. 地域医療担当報告
7. 池袋あうる薬局担当報告
8. 池袋保健所本移転レイアウト打合せ会議報告

○協議事項

1. 新年会の件
新年会の諸事項について決定された。
2. 健康展の件
健康展のレイアウト案について一部修正の上承認された。
3. 豊島区法人会への入会の件
豊島区法人会への入会が承認された。
4. 都薬雑誌「地区薬剤師会だより」執筆依頼の件
都薬雑誌「地区薬剤師会だより」を原嶋理事が執筆することが決定された。
5. 年賀状の件
年賀状のデザインが決定された。
6. 第二回地区研修会の日程の件
令和2年3月14日に行うことが決定された。
7. 個人情報に基づく処方箋廃棄事業の件
廃棄用の段ボールの業者について各社の箱の大きさをもとに再協議することが決定された。

○審議事項

1. 管理センター一年末年始の業務の件
管理センター一年末年始の業務について決定された。
2. 池袋あうる薬局でのパソコン購入の件
池袋あうる薬局でのパソコン購入が承認された。
3. 池袋あうる薬局でのクリーンベンチ購入の件
池袋あうる薬局でのクリーンベンチ購入が承認された。

豊島区薬剤師会の活動（11月）

- 11／ 3 豊島区薬剤師会 区民公開講座（豊島区地域保健課と共催）
- 7 レセプト受付
池袋あうる薬局運営委員会
- 8 学生実務実習 懇親会
- 9 東京都薬剤師会 地区及び職域薬剤師会会長会
東京都薬剤師会 「健康サポート薬局に関する技能習得型研修A・B」に関する地区担当者説明会
- 11 豊島区長面会 予算要望提出
- 13 豊島区薬剤師会 理事会
- 16 豊島区災害時緊急医療救護所立ち上げ訓練
- 17 豊島区医歯薬三師会 ゴルフコンペ
- 20 池袋保健所 本移転先レイアウトについての打ち合わせ
地域医療担当会議
- 21 豊島区薬剤師会 学術勉強会
- 27 東京都三師会合同講演会

医薬品分割販売利用案内

令和元年10月

公益社団法人豊島区薬剤師会 会長
豊島区医薬品・情報管理センター センター長

※要遮光の医薬品（散剤、顆粒、ドライシロップ、水剤）について、仕切り書と薬ラベルに「遮光」と記載することになりました。保存に関しては各薬局にて管理をお願いします。

1. 分割販売品目

医薬品約1800品目、投薬ビン・軟膏壺などの医療材料

豊島区薬剤師会ホームページに販売品目リストを掲載しております。

2. 販売単位

錠剤・カプセル	1錠・1カプセル単位
散剤・顆粒・ドライシロップ	1g単位（バラ）、1包単位（分包品）
水剤	1ml単位（バラ）、1包単位（分包品）
軟膏・クリーム	1g単位（バラ）、1本単位（チューブ）
点眼・点耳・吸入	1本単位
ハップ剤	1袋単位
坐剤	1個単位
医療材料等	1個単位

容器が必要な場合は、所定の容器（有料）を使用いたします。

3. 販売価格

医薬品	薬価（消費税込）
その他（医療材料等）	取扱品目リストに掲載

4. 手数料

豊島区薬剤師会 会員	無 料
区外 東京都薬剤師会 会員	1回 110円（消費税込）
その他医療機関	1回 2200円（消費税込）

5. 検収・返品

医薬品受領時に必ずご確認ください受領印もしくは自署をお願いいたします。
品質管理上、返品はできません。
ただし、メーカー回収の場合は、この限りではありません。

※使用期限が2ヵ月未満の場合は事前に確認の連絡をさせていただきます。
2ヵ月以上でも期限の確認が必要な方は発注書の備考欄にその旨をご記入ください。

6. 発注方法

注文方法 : 専用の発注書に必要事項を記入のうえ、FAXにてご注文下さい。
(電話での注文はお受けしておりません。)

受付時間 : 9時 から 16時30分 月曜日～土曜日

受取時間 : 9時 から 17時 月曜日～金曜日
9時 から 21時30分 土曜日・日曜日・祝日

※年末年始、棚卸等により臨時休業する場合があります。(ホームページでご確認ください)
※指定の発注書は、ホームページよりダウンロードできます。

7. 利用者の確認事項

初回利用時には、開設許可証の写しをご提出いただきます。
また、都薬の会員証をお持ちの方は会員証の写しもご提出下さい。
なお、豊島区薬剤師会会員の方は提出不要です。

その他開設許可更新等、管理センターが開設許可証の確認が必要と判断した場合には、再度ご提出いただくことがあります。

8. 支払い方法

豊島区薬剤師会会員は、原則として月末日締め「翌月口座引落」となります。
その他の方は、「薬品受け取り時に現金支払い」となります。

- * 管理センターでは、会員様の要望のあるものにつきまして、取り扱いを検討し、採用するか否かを決定する資料として使用します。つきましては下の要望書に記入し、あうる薬局に提出してください。FAXでかまいません。
- * 集計管理上、1枚1品目とし、複数の場合はコピーしてお使いください。

.....(きりとり).....

医薬品管理センター取り扱い要望書

令和 年 月 日

薬局名 _____ 印 _____

以下の製品の取り扱いを要望します

製品名	規格

管理センター取り扱いリスト追補

* 新規取り扱い（過去に中止または停止したものの再開、リスト作成時に漏れたものも含む）

	製品名	小分単位	備考
内	アグリリンカプセル0.5mg	C	
内	アザルフィジンEN錠250mg	錠	
内	アリセプトD錠5mg	錠	
内	アルジオキサ錠100mg「あすか」	錠	
内	アロプリノール錠50mg「サワイ」	錠	
内	イミグラン錠50	錠	
内	ガスター錠10mg	錠	
内	カナグル錠100mg	錠	
内	デパケンR錠100mg	錠	
内	ナウゼリン錠5	錠	
内	パンクレアチン〈ハチ〉	g	
内	ビソプロロールフマル酸塩錠5mg「サワイ」	錠	
内	プラビックス錠75mg	錠	
内	ミネブロ錠5mg	錠	
内	レキソタン細粒1%	g	
外	ウレパールクリーム10%50g	本	
外	テルビナフィン塩酸塩クリーム1%「サワイ」10g	本	

* 取り扱い中止

	製品名	備考
内	ダイフェン配合錠	
内	デパケンシロップ5%	
内	パントシン錠200	
外	ケタス点眼液0.01%5ml	
外	トプシムクリーム0.05%10g	
外	メノエイドコンビパッチ	